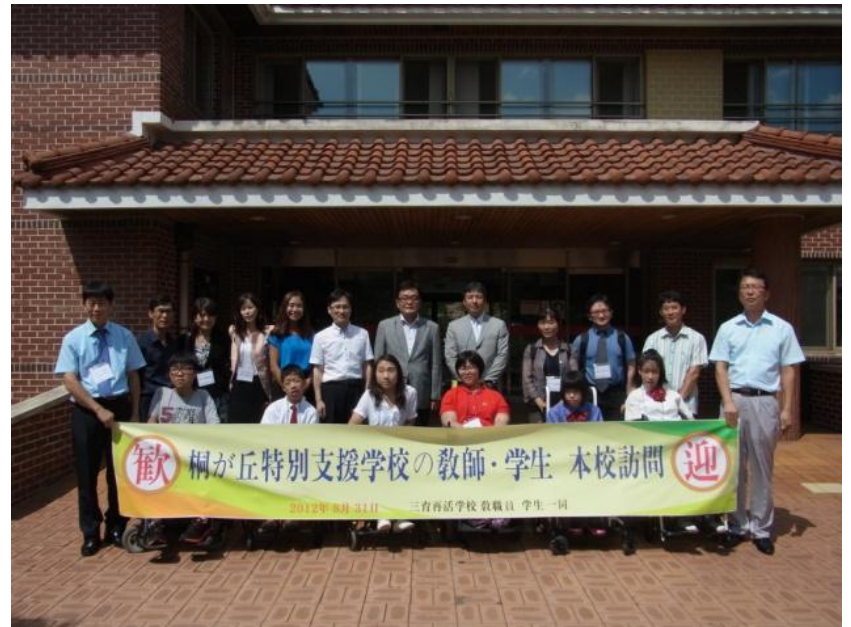


全校の代表3名が三育を訪問しました

2012年8月31日(金)に、当校の小学部・中学部・高等部の生徒代表計3名が、三育再活学校を訪問し、各学部の仲間と交流を行いました。代表の子どもたちは、夏休みをかけて、それぞれにゲームやレクリエーション企画、日本の文化紹介企画を準備してきました。また、コミュニケーションツールの準備や英語やハンゲルの勉強にも取り組み、現地では積極的に関わり合うことができ、三育の仲間と充実した時間を過ごしました。



両校児童生徒での記念撮影

平養護学校から預かった震災義援金 のお礼を無事届けました

昨年、三育の生徒会から東日本大震災に対する義援金を預かりました。当校の生徒会は、届け先を検討し、当校と関わりがある被災地の学校、福島県立平養護学校の生徒会に贈りました。これに対し、平養護学校からは三育の生徒会へのお礼のメッセージを預かりましたため、今回これを無事に届けることができました



三育の生徒会長にメッセージを贈呈

これまでは、高等部を中心に、映像をつないでの遠隔地授業や、修学旅行として学年全員での訪問などの交流を行ってきました。今回からは、全校での取り組みとしてさらに充実した交流をめざしていきます。



高等部は、映像をつないでの遠隔地授業を予定しています。小・中学部でも継続的な取り組みを検討しています。

今年度で3年間の交流協定期間が終了します。さらに深化した交流を進めるため、2013年2月に交流協定延長の調印を三育で行う予定です。